

# 第2次総社市総合計画 【平成30年度改訂版】

## 岡山・倉敷に並ぶ新都心 総社 ～全国屈指の福祉文化先駆都市～

総社市流施策で福祉文化を全国トップレベルにし、  
岡山・倉敷を“質”で超える 新しい総社を創造する

### 3つの基本理念

困っている仲間を支えよう！

子どもと仲間を増やそう！

仲間と力を合わせよう！

### 5つの基本目標

住み

働き

だれもが **学び** たくなる総社

訪れ

集い

# 基本計画 5つの「したくなる」まちをつくる

## だれもが住みたくなる総社

### ①子育て

- ・待機児童を3年以内に“ゼロ”に
- ・妊娠期から子育て期をワンストップで支援
- ・支援が必要な子どもを応援

### ②社会保障

- ・独居高齢者の孤立を防ぐ
- ・高齢者のケア・見守りの強化
- ・雪舟くんの利便性強化
- ・切れ目のない介護と医療体制をつくる
- ・障がい者の支援の充実
- ・元気でいきいき！健康寿命を延ばす

### ③住宅・生活基盤

- ・吉備線をもっと便利に
- ・市街化区域の再活性化
- ・夜間ピカピカ大作戦
- ・南北道を始めとした道路整備(H29～)

★生活道を抜本的に改善(地域力再生)【新規】

### ④移住・定住促進

- ・結婚を応援
- ・移住・定住を促進

### ⑤防災・消防

- ・東日本大震災から学び、災害に強いまちにする
- ・大震災時の支援拠点となる

## 基本目標：転入超過数

155人/年→200人以上(今後5年間の累計の平均)

### 重要業績評価指数

H28確定値 508人  
H29現況値 472人(H29.4～H30.2)

転入者数 2,173人→2,500人	出生数 564人→646人	待機児童数 50人→0人
-----------------------	------------------	-----------------

子宮頸がん検診(HPV検査)の受診者数350人	子育てしやすいと感じている人の割合80%
-------------------------	----------------------

雪舟くん平均乗車数 229人/日→250人/日	認知症サポーター 2,538人→6,000人
----------------------------	---------------------------

いきいき百歳体操実参加者数 1,925人→2,800人	宅地面積 1,475ha→1,505ha
--------------------------------	-------------------------

統一されたデザインによる街路灯の設置80基

カップリングパーティー  
カップル成立数(累計)11組→70組

結婚活動事業参加者の成婚者数(累計)0件→20人

移住相談者等の施策により  
移住した件数(累計)2件→75件

自主防災組織率 50.1%→ <del>70</del> %	防災啓発事業の実施 年2回→年20回
-----------------------------------	-----------------------

100



## だれもが働きたくなる総社

### ①雇用

- ・労働者を増やす
- ・様々な働き方を応援する
- ・障がい者の自立を応援
- ・発達障がい児の自立を支援
- ・「ひきこもり」の状況にある人の自立を支援
- ・若者の地元就職を推進
- ・生涯現役を目指した高齢者を応援する(H29～)

### ②農林業

- ・地食べ事業を核とした儲かる農業の推進
- ・優良農地の確保

### ③商工業・物流

- ・市内企業・事業所との連携
- ・拠点整備を支援する

## 基本目標：総所得金額

805億円/年 → 840億円/年

### 重要業績評価指数

H28確定値 821億円/年  
H29確定値 839億円/年

市内事業所の従業者数 23,392人→25,000人	総社市・高梁市連携事業 合同就職面接会参加者→250人
-------------------------------	--------------------------------

ふるさと納税による市内産米の消費量拡大 →20,000俵	営農組合の新たな組織化・法人化→3組織
------------------------------	---------------------

学校給食における総社産野菜の利用率 36.9%→40%	荒廃農地の面積 63.8ha→維持
-----------------------------	----------------------

従業員数50名以上の企業誘致→3社

市内事業所数2,052事業所  
→2,100事業所以上



目標・重要業績評価指数は、平成27年から平成32年の数値です

## だれもが学びたくなる総社

### ①学校・幼児教育

- ・「心」を重視した教育
- ・だれもが行きたくなる学校づくり
- ・特別な支援が必要な子どもたちを支援
- ・特色ある学校づくり
- ・世界へはばたく特区教育を

### ②家庭教育

- ・家庭教育
- ・学習を応援

### ③スポーツ・文化・生涯学習

- ・スポーツを楽しむ
- ・貴重な文化財を守り、文化芸術を身近に
- ・生涯学ぶ

基本目標：年少人口（0～14歳）数  
9,823人 → 10,000人超

### 重要業績評価指数

地域の特色やニーズにあった  
特区の新設1区→3区

H28確定値 9,754人  
H29現況値 9,660人  
(H30.2.28)

不登校出現率 小学校0.43%、中学校1.97%  
→小学校0.3%以下、中学校1.7%以下

昭和地区等英語教育特区への  
地区外から通園通学する  
児童生徒数(幼小中) 47人→100人



高校進学を希望するワンステップ  
受講者の進学率→100%

学校運営協議会の  
設置数7校以上

体育施設の利用者数(延べ)  
520,000人→600,000人

吉備路文化館の来場者数(延べ)  
8,800人→10,000人

## だれもが訪れたくなる総社

### ①観光

- ・全国屈指のマラソン大会
- ・観光用の2次交通整備
- ・さらなる観光客・訪問客の増加

### ②都市・社会基盤

- ・岡山県立大学周辺を東の玄関口に
- ・主体的な土地利用の促進

### ③自然・環境

- ・「赤米」を日本遺産登録へ
- ・豊かな自然を大切に

基本目標：滞在人口 平日47,085人、休日49,359人  
→ 平日 48,000人、休日 50,000人

H28確定値 平日47,483人、休日49,210人  
H29確定値 平日49,273人、休日50,226人

### 重要業績評価指数

観光客数  
80万人→100万人

そうじゃ吉備路マラソン参加者の  
大会運営評価満足度 70.5点→80点

県立大学生の  
総社市居住率 45%→55%

宅地面積  
1,475ha→1,505ha

日本遺産登録  
件数1件以上

環境教育・学習参加者数(延べ)  
214人→320人

## だれもが集いたくなる総社

### ①市民参加

- ・地域課題を解決し、独自性ある地域を創る
- ・女性が活躍する
- ・外国人と共生する
- ・みんなで考え取り組む

### ②広域連携

- ・広域で連携する
- ・大学との連携
- ・地元金融機関との連携

### ③市役所

- ・行財政改革
- ・ファシリティマネジメントの実施
- ・職員の意識改革

基本目標：市に愛着を感じている人の割合  
75.2%(H27年度) → 85%

H28確定値 74.1%  
H29確定値 74.4%

### 重要業績評価指数

市民提案型事業への  
応募件数 9件→30件

多文化共生イベントへの  
来場者数1,300人→2,000人

小児医療費決算額 2億5,232万円  
→2億5,000万円未満

ごみ減量化推進団体資源回収量  
1,509t→1,800t



市役所での大学生インターンシップ  
受入れ人数 31人→60人

総社市・高梁市連携事業バスツアー  
参加者 40人/年→60人/年

個人番号カードの  
普及(累計)70%

市債の借入額(当初予算の5年間平均)  
元金償還額の95%以下に抑制

## 重点推進施策内の改訂部分

### だれもが住みたくなる総社

#### ③住宅・生活基盤

#### **生活道を抜本的に改善(地域力再生)【新規】**

○地域生活道路・通学路の修繕や舗装補修工事を実施